

# 酒田の元気ここにあり!! 次代の夢を担って!!

歴代部会長	担当年度	時代のキーワード・トピックス
初代 和島 公	平成5/11~ 平成6・7年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>「我づくり委員会」</li> <li>X'masパーティー</li> <li>コアタウン・イン庄内</li> <li>ダンスパーティー</li> <li>英会話教室</li> <li>料理教室と鱈を食う会</li> </ul>
2代 滝井 宗一	平成8・9年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット委員会 「みんなで選ぶ絵画展」</li> <li>ゴルフコンペ</li> <li>毛筆教室</li> <li>海外視察 (台湾・シンガポール)</li> <li>男のオシャレと魅力学</li> <li>ダンスパーティー</li> </ul>
3代 菊地 史郎	平成10・11年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>「みんなで選ぶ絵画展」</li> <li>センスアップ委員会</li> <li>ゴルフ交流会</li> <li>写真講座</li> </ul>
4代 兵藤 正良	平成12・13年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなで選ぶ絵画展</li> <li>ミレニアム記念事業「最上川さくら回廊 植樹祭」</li> <li>エアロビクスダンス教室</li> <li>茶道教室</li> </ul>
5代 渡部 敏和	平成14・15年度 (10周年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ステップアップ委員会</li> <li>「保存樹マップ」と探索ツアー</li> <li>パソコン研修会</li> </ul>
6代 梅田 光隆	平成16・17年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>北庄内の偉人・文化人発掘し「先人を識り、明日を学ぶ」発刊</li> <li>屋形船観光「酒田の隠れた名所巡り」</li> <li>新そば打ちと蕎麦焼酎</li> <li>SHIPコンサート</li> </ul>
7代 大井 勝喜	平成18年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て・教育問題</li> <li>「裁判員制度」研修会</li> </ul>
8代 大谷 正樹	平成19~22年度 (15周年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>先進企業訪問</li> <li>「出前租税教室」</li> <li>教育問題</li> <li>震災に学ぶ</li> <li>記念植樹 (さくら)</li> <li>e-Tax 講習会</li> </ul>
9代 佐藤 憲二	平成23・24年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>「出前租税教室」</li> <li>酒田市「青年団体フォーラム」</li> <li>先進企業訪問</li> <li>女性部会と共催で新年会</li> <li>会員拡大</li> </ul>
10代 杉山 道弘	平成25年度 (20周年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「出前租税教室」</li> <li>先進企業訪問</li> <li>3部会交流</li> </ul>



公益社団法人  
酒田法人会青年部

— 青年部会だより 設立20周年記念号 —

# ランナー

## 設立 20 年 の 軌 跡 !!

平成元年の全法連「青年部会の在り方と育成の指針」決定を機に、全国的に青年部会設立の動きが活発化し、当青年部会も平成5年11月9日に設立されました。以降、部会長10代目の今年度、めでたく20周年を迎えました。

設立当初から、若手経営者・経営幹部の集まりとして、独自の発想でこれまでの法人会にはないユニークな取組みで、正に法人会事業の中核としての位置づけを確保しております。

本来ですと、20周年の記念事業を大々的に企画するところではありますが、「公益法人」に衣替えて2年目でもあり、新春講演会・新年会を開催し、本紙「ランナー」(記念号)の発行を以って、お祝いと致します。

前田会長と歴代部会長のメッセージを頂戴しましたので、往時を振り返り、その「思い・活力」を感じ取り、更なる発展に繋げたいものです。

### 温故知新

—それは青年部会の標語です!—

#### 部会長 杉山 道弘 氏

酒田法人会青年部会が設立20周年を迎えましたことに、会員の皆様と共に心からお慶び申し上げます。このことは偏に、親会・関係諸団体の皆様の多大なるご理解とご支援の賜物でありますし、先輩諸兄の永きに亘る弛まぬご尽力の結果として、改めて感謝と敬意を表します。

当部会は、現在45名の会員で、役員会と3委員会を構成し、年間計画に沿って、計画的かつ組織的に活動しております。今年度も継続テーマで、地元で元気な「先進企業の訪問研修」と、会員の多くが「子育て世代」にあることからの「教育問題」に取組みました。社会貢献事業としての「出前租税教室」は7年目を経過し、間もなく域内小学校を一巡しますし、「税を考える週間」の記念事業には主体的に取組み、大勢の一般参加を得て、今年度も好評にして盛大に開催できました。

20年という節目の年に当たり、新たな年度を目前にして、課題の会員拡大に注力することを申し合わせておりますし、先輩の足跡に習って、新たな一歩を踏み出したいと考えております。変わらぬご支援・ご協力をお願い致します。



### 感謝!!

#### 会長 前田 直己 氏

平成5年、当時副会長5年目の私は、和嶋会長から「是非、青年部会を設立したい」との命を受けて、動き出したものでした。法人会活動が多少マンネリ化し始めた時期で、既に、青年会議所・酒田商工会議所青年部という若手経営者の団体がありましたが、既存のやり方ではない独自の活動を目指して設立されました。

「申告納税思想の啓蒙」を基本とした、比較的地味な存在の法人会が、新たな発想・企画でユニークな活動を展開し、一躍その名が周知されるようになった感がありました。

あれから20年、歴代の部会長さんを中心に、法人会の活性化と事業内容の充実にご尽力頂き、今日を迎えられたことは本当に感謝に堪えません。

今、「公益法人」として法人会もより「公益事業」に力点を置いて、事業体としての姿に変わった中で、青年部会の役割と寄せられる期待は、弥が上にも以前に増して高まっております。

20周年の節目を機会に、研修・親睦交流を通じて、次代を担う経営者・経営幹部としての資質向上と、地域発展のために更なるご努力を期待しております。



# 歴代会長からのエール

平成も四半世紀を経過する中、青年部会も設立20年を迎えました。その時々時代の環境にあつて、諸先輩がどのような思いで活動に取組み、現在をどう見ておられるか……歴代の部会長を訪ね、メッセージを頂戴いたしました。

## 初代 和島 公氏 (せんじん商事㈱ 代表取締役社長)



平成5年11月9日の設立から20年……何か成人式を迎えたような気がします。思えば「青年部会を設立せよ！」との命を、前田・当時副会長から受けて、故・鈴木伸一さん(だるま寿司)と一緒に初代会長をお願いして回ったものでした。行く先々で断られ、あろうことか知力・能力もない自分に任が回ってきて困ったことを懐かしく思い出しております。

今思えば、何もできなかった自分ですが、一つだけ力を入れたのは「我づくり」であります。自分の人間性を高め、世のため・人のためになる人間になりたいという思いを、会員の皆さんと共に感じ、成長したいものと念じつつ、任期を全うしました。

今では、自分の会社では経験できなかったことを、多くの皆さんとの出会いを通じて経験もし、リーダーシップの在り様についても勉強させて頂きました。改めて、関係の皆さんに感謝し、現役の皆さんの更なるご健闘を祈念致しております。

## 2代目 滝井 宗一氏 (㈱滝井商店 代表取締役)



私が情熱的初代和島部会長とともに、青年部会設立に係った当時は、会員100名限定でした。2代目部会長の時は、「国際化」・「社会貢献」が時代のキーワードで、新たな事業に積極的に取り組みました。その中でも出色なのは、「みんなで選ぶ絵画展」で、審査委員長に故・海野先生をお願いし、委員会を立ち上げて法人会で協賛メンバーを募り、酒田市の後援も仰ぎながら、出展者の皆さんとの交流も図りました。

「税務勉強会」の他、「英会話教室」・「インターネット勉強会」・「ダンス講習会」・「クリスマスパーティ」・「毛筆教室」と多岐に亘り、文化講演会や海外研修(シンガポール)を織り交ぜて、忙しくも、楽しい2年間でありました。青年部会は、「異業種交流」の最適の「場」であり、是非会員を増やし、楽しい活動を続けて頂きたい。



## 3代目 菊地 史郎氏 (㈱東日本ソルト 酒田営業所 所長)



設立20周年おめでとうございます。酒田産業会館で設立準備に向けた会合を重ねた時の熱気を、昨日のここのように感じます。

在任中参加した全国大会や、様々な印象深い事業が思い起こされます。あまりにも早い時代の変化に押し流されそうになる昨今ですが、これからも他団体には無い、特色ある事業で、会員の懇親と自己研鑽・開発に当たって下さい。

## 4代目 兵藤 正良氏 (兵藤鉄筋㈱ 代表取締役)



青年部会も発足20年が経過しました。私も青年部会に在席時は、明るく・楽しく・元気良く過ごさせて頂いたことを、懐かしく思います。

会員の仲間たちと共に、一つひとつの事業をやり熟してきた時は、達成感と満足感がありました。それだけ、事業活動も会員の仲間たちに支えられて成し得ることができたのだと思います。

今後とも、酒田法人会青年部会の舞台の上で、若さと個性あふれる会員の皆さんで、大いなるご活躍を期待しております。

## 5代目 渡部 敏和氏 (㈲三ツ和美装 代表取締役)



私が部会長になった当時は、自由な事業展開が可能で、お蔭で「酒田市保存樹マップ」の作成と、その市内小学校への配布や、10周年記念事業として

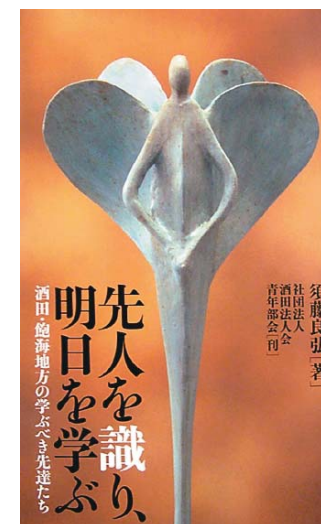


「記念誌」を発行できたことは思い出深い出来事でした。20年という節目の年を迎え、更なる飛躍を目指してご活躍されることを祈念致しております。

## 6代目 梅田 光隆氏 (㈲梅田食品製造本舗 代表取締役)



当時の会員数は、常に100名はあり、社会貢献を重点事業として活動しておりました。そんな中で、「社会貢献委員会」を中心に、北庄内で偉業を成した人々を採り上げ「先人を識り、明日を学ぶ」と題して小冊子を発刊致しました。多分に



前代会長の講話が発端だったように思えますが、酒田飽海地区の教育施設に寄贈できたことは、今でも忘れられない事業の一つです。「数は力なり」と申しますが、是非とも会員増強に努力し、会員一人一人がランナーとなって次の時代に無事“たすき”を繋いで頂きたいものです。

## 7代目 大井 勝喜氏 (㈱大井工務店 代表取締役)



私の部会長任期は、親会とのサイクル合わせで1年でした。当時は部会長の考え方で、束縛なしに事業展開ができる観があり、それだけに責任を痛感したものでした。また、法人会事業

の中核にあるという位置づけで見られるだけに、青年部会に身をおくだけで、その全体像が分かってくることが多々あり、貴重な経験となりました。恩師を招いて教育問題を語って頂いたり、「裁判員制度」がスタートするとあって、その研修会を開催したことなど、印象深い1年でした。今後とも、OBとして何らかの形で繋がっていきたいものです。

## 8代目 大谷 正樹氏 (㈱大谷事務機 代表取締役社長)



前部会長から任を引き継いだあたりから、卒業生が増えて新入会員が減少するという巡り合わせとなり、会員増強活動が大きな課題となってきました。いきおい私の任期も後継難?で1期延長で4年も務める羽目となりました。租税教育と伝統芸能継承支援で始まった「出前租税教室」をスタートさせ、「先進企業訪問」「教育問題」を軸に活動を展開致しました。また、15周年を迎えるに当たっては、酒田中央公園に“桜”の植樹を行ったことが、特筆すべきことでした。



## 9代目 佐藤 憲二氏 (ミナモト電気㈱ 常務取締役)



平成23・24年度の活動は、諸先輩から引き継いだ継続事業が主でしたが、新たに女性部会・研修部会との共催にも積極的に取り組みました。また、親会の「公益社団法人」への移行と30周年とも重なって、それなりに忙しい年度でありました。部会長としては、部会内は勿論のこと、他団体とも交流を重視し、酒田市における「青年団体フォーラム」も開催しました。課題の会員拡大も、現会員のためになる事業を沢山手掛けることによって、必ずや青年部会の良さが分かって浸透し、結果として会員増に繋がってくるものと確信しております。今後のご健闘を祈っております。